

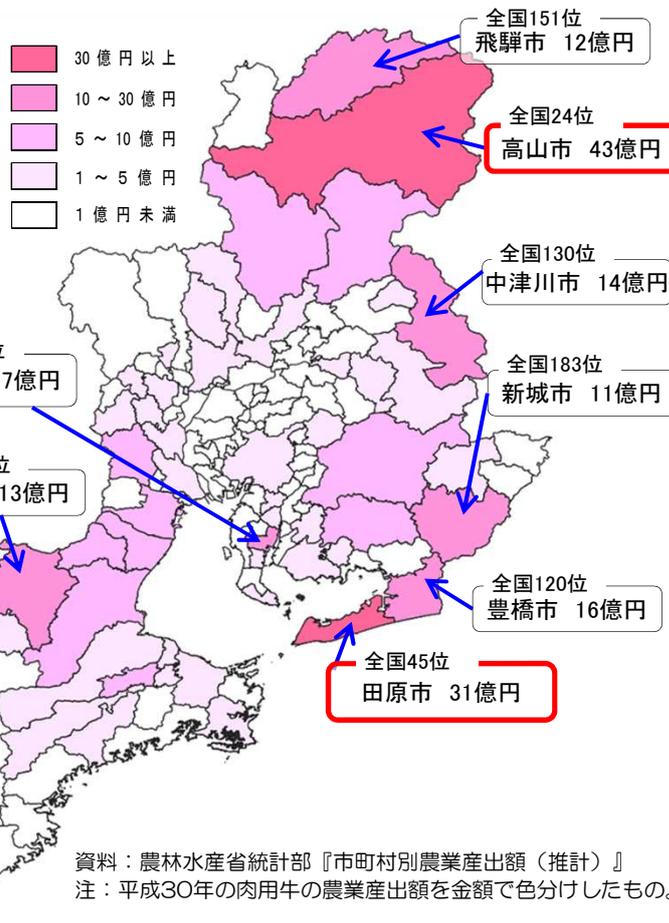
肉用牛

～ 飼っている戸数は減少、1戸当たりの頭数は増加傾向 ～

肉用牛は、牛肉をとるために飼っている牛で、和牛などの肉用種、乳用種と肉用種の間に産まれた交雑種などがあります。

東海3県は、岐阜県の飛騨牛や三重県の松阪牛などの和牛が有名です。

東海3県の肉用牛の市町村別農業産出額 (平成30年)



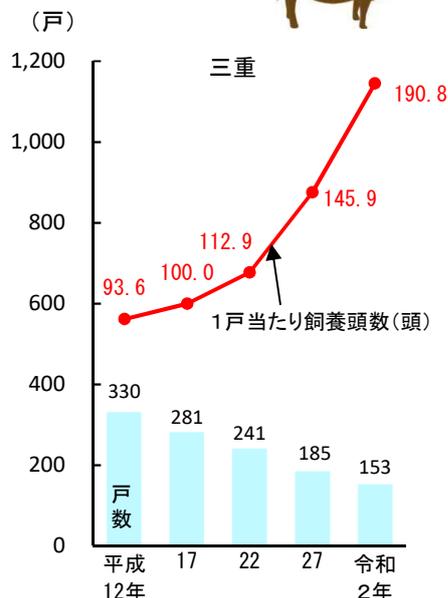
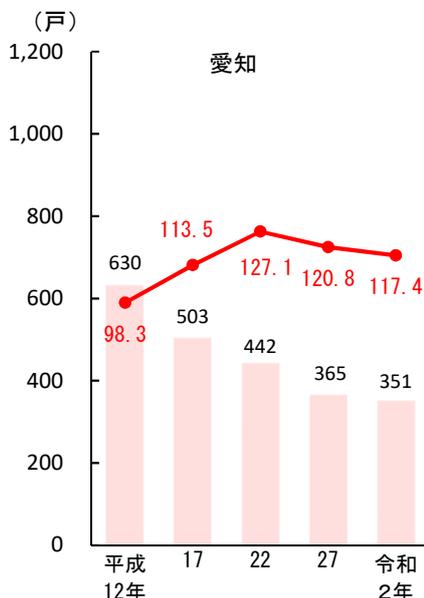
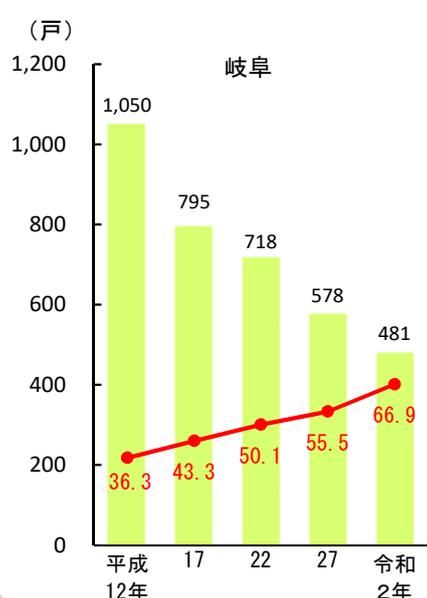
肉用牛の農業産出額の全国順位 (平成30年)

単位：億円

順位	都道府県	産出額
1 (1)	鹿児島	1,266
2 (2)	北海道	1,016
3 (3)	宮崎	768
4 (4)	熊本	430
5 (5)	岩手	284
6 (6)	宮城	276
7 (7)	長崎	259
8 (8)	沖縄	223
9 (9)	栃木	208
10 (10)	兵庫	184
⋮		
18 (18)	岐阜	117
19 (19)	愛知	113
21 (21)	三重	90

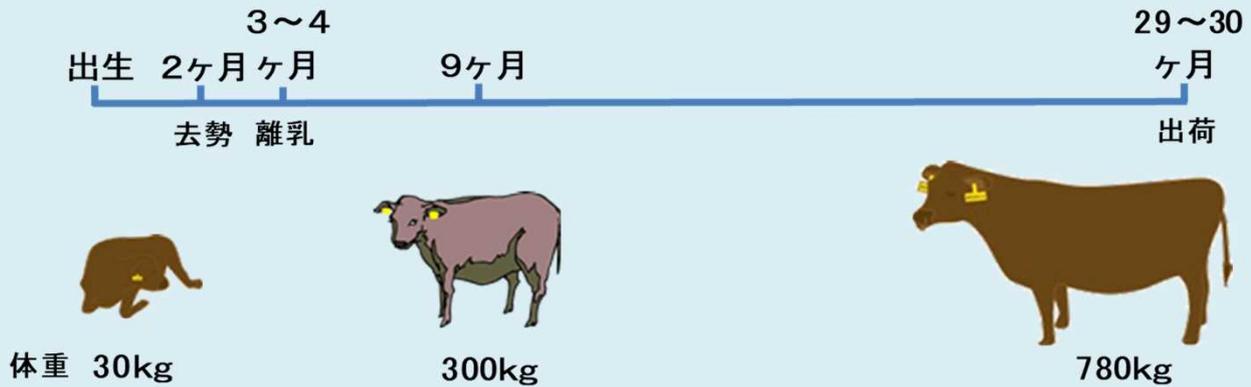
資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』
注：()内は前年の順位である。

肉用牛を飼っている戸数と1戸当たりの頭数の推移



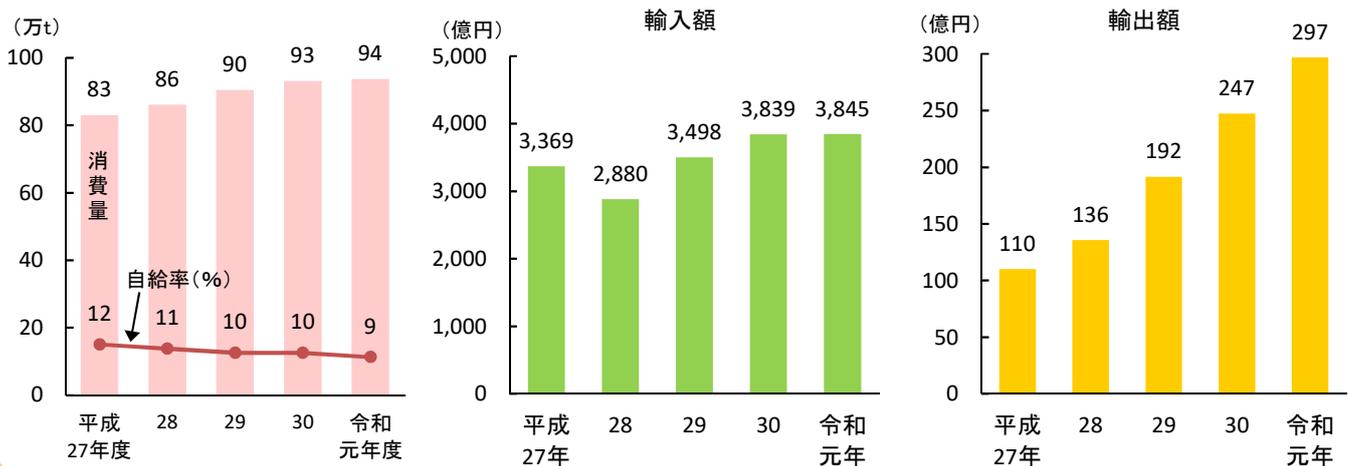
資料：農林水産省統計部『畜産統計』

肉用牛（和牛去勢）のライフサイクル



資料：農林水産省生産局畜産部『畜産関係資料』

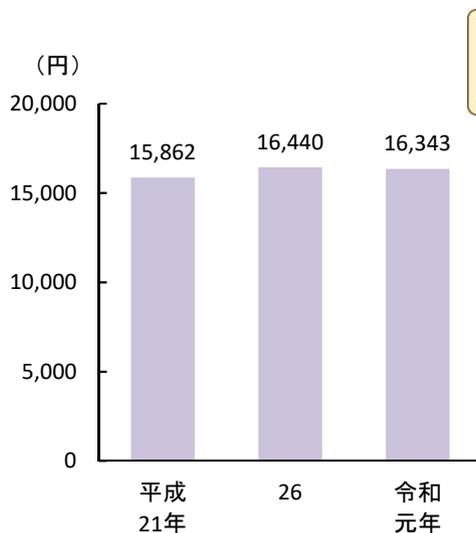
国内の牛肉消費量と自給率、輸出入額の推移



資料：農林水産省生産局畜産部『畜産・酪農をめぐる情勢（令和2年10月）』、財務省『貿易統計』

注：自給率はカロリーベースであり、国産であっても輸入した飼料を使って生産された分は国産には算入していない。

1世帯当たりの牛肉の年間支出金額の推移とランキング（令和元年）



単位：円

順位	都市	牛肉支出金額
1	大津市（滋賀）	32,093
2	京都市（京都）	29,042
3	津市（三重）	27,816
4	奈良市（奈良）	26,737
5	大阪市（大阪）	22,899
6	長崎市（長崎）	21,157
7	和歌山市（和歌山）	21,060
8	大分市（大分）	20,896
9	徳島市（徳島）	20,889
10	鹿児島市（鹿児島）	20,666
⋮		
20	岐阜市（岐阜）	17,087
28	名古屋市（愛知）	14,762

資料：総務省統計局『家計調査結果』

注：ランキングについては、都道府県庁所在市の順位である。